



2019年4月26日

各 位

会 社 名 森六ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 三輪 繁信
 (コード番号: 4249 東証第一部)
 問合せ先 取締役執行役員 下迫 俊司
 経理担当兼経理部長
 (TEL. 03-3403-6102)

通期連結業績予想に関するお知らせ

当社は、2019年4月26日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2018年11月14日の「通期連結業績予想および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」で公表いたしました2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）の通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 通期連結業績予想について

(1) 2019年3月期通期連結業績予想数値の修正（2018年4月1日～2019年3月31日）

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり連結 当期純利益
前回発表予想 (A)	185,000	8,800	8,400	6,400	386.82
今回発表予想 (B)	189,000	8,600	8,800	6,100	368.69
増 減 額 (B - A)	4,000	-200	400	-300	
増 減 率 (%)	2.2	-2.3	4.8	-4.7	
(参 考) 前期連結実績 (2018年3月期)	182,177	9,417	9,256	6,805	446.00

(注) 1. 2017年11月16日及び12月1日開催の取締役会決議に基づき、2018年1月16日を払込期日とするオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当による自己株式の処分を行っており、前期連結実績における「1株当たり連結当期純利益」は当該自己株式510,000株の処分を考慮した期中平均株式数を基に算定しております。

2. 2017年10月4日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり連結当期純利益を算定しております。

(2) 修正の理由

売上高は、樹脂加工製品事業の主要顧客の自動車販売台数増加等に伴い、前回予想を上回る見込みとなりました。利益につきましては、米国における雇用難から要員不足による生産性の低下と経費増があり、営業利益は前回予想を下回る見込みとなりました。一方で経常利益は為替差益により前回予想を上回る見込みです。現在の事業環境を踏まえ、ケミカル事業の四国化工株式会社において食品向けフィ

ルム製造設備の減損損失（特別損失）を1,186百万円計上し、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を下回る見込みとなりました。

※本資料に記載されている当社グループの当期の業績見通しは、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

以 上